Quick Sync

画面で見るマニュアル

I-O DATA

Quick Sync でできること (P.2) >

スマホのデータを一括転送する (P.3) >

データの活用 (P.7) >

すべてのデータを見る / 一括転送したデータを見る / 選択して転送する / SNS アプリ等と連携する / データを消す

便利な使い方 (P.22) >

複数の外部ストレージを使い分ける / ショートカットアイコンを活用する / お気に入りを活用する / スライドショーで写真を見る

複数人で共有する (P.35) >

画面の説明 (P.36) >

困ったときには (P.44) >

※ 本マニュアルは iOS を画面例に説明しています。

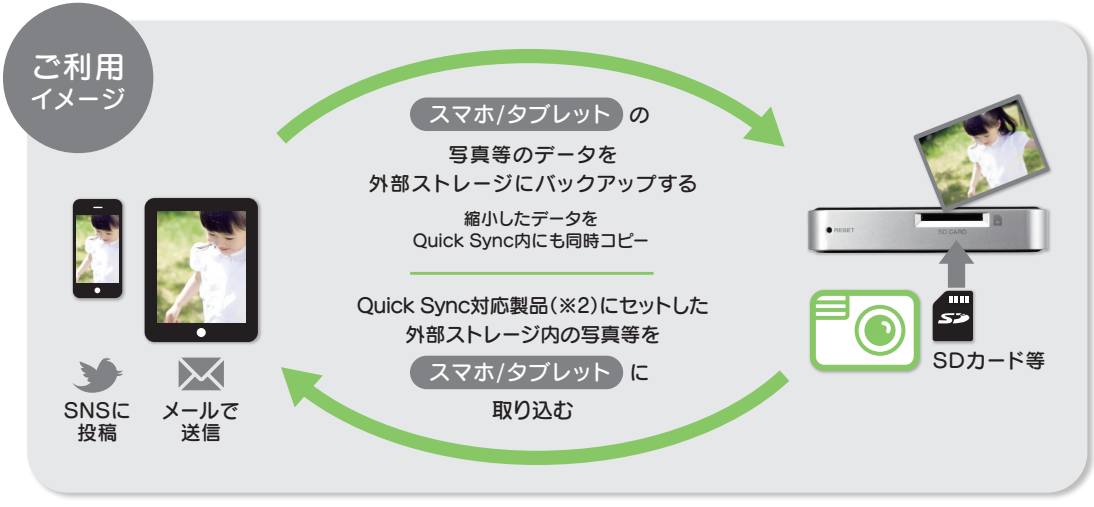
※【マニュアルアンケートはこちら】…よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。

07 版

© I-O DATA DEVICE, INC.

Quick Sync でできること

・外部ストレージ(※ 1)内のデータを見る / 消す / スライドショー
・データを個別に選択して転送する /SNS アプリと連携する
・スマートフォンやタブレットの写真や動画を外部ストレージ(※ 1)へ一括転送する
・複数人でデータを共有する　等



また写真は縮小したデータ(サムネイル)を Quick Sync 内に保存しますので、外部ストレージ(※ 1)を持ち歩かなくても写真を見ることができます。
転送後はスマートフォンやタブレット内の写真や動画を削除して、スマートフォンやタブレットの容量をあけることができます。

※ 1 外部ストレージ…Quick Sync 対応製品に挿した SD カードや USB メモリーなど
（接続できる外部ストレージは Quick Sync 対応製品により異なります）
※ 2 Quick Sync 対応製品…弊社製「WFS-SR01」、「WFS-SR02」、「WN-G300SR」

⇧ 目次に戻る

スマホのデータを一括転送する

外部ストレージ（SD カード等）の名前を登録し、転送先として登録すると、スマートフォンやタブレットのデータを一括転送することができます。

① [タップして名前を登録]をタップ
② [転送先として登録する]にチェックする
③ お好きな名前を入力し、[登録]をタップ

※「 \ / : * ? " < > ¦」や絵文字は使えません。また、[.]（ドット）から始まる名前も使用できません。

④ [アルバム]をタップ
⑤ [OK]をタップ

※ 設定画面で「自動転送」をオンにすると、上記のメッセージは表示されず、自動的に転送を開始します。(「設定画面 - アプリの設定」P.40 参照)

※ 上記画面で[キャンセル]をタップした場合、次回からメッセージは表示されません。一括転送をおこないたい場合は、以下のいずれかの操作をおこなってください。
・設定画面で「転送」を一旦オフにし、またオンにする(「設定画面 - アプリの設定」P.40 参照)
・Quick Sync を終了して、起動し直す
・Quick Sync 対応製品の電源を一旦オフにし、またオンにして、Wi-Fi 接続し直す

※ スマートフォンやタブレット内にある写真と動画のみ自動転送します。Android 端末の場合、設定画面で「転送対象フォルダー」を変更できます。(「設定画面 - アプリの設定」P.40 参照)

以上で設定は完了です。転送が始まります。

参考

転送状況は、残数でも確認できます。

アルバムアイコンおよびホーム画面の Quick Sync アイコンに転送データの残数が表示されます。

転送データの残数が消えたら、自動転送は完了です。

参考

2回目以降の転送は、差分データのみコピーします。

参考

Quick Syncで一括転送しても、スマートフォンやタブレット内のデータは消えません。

転送時に縮小したデータ（サムネイル）をQuick Sync内にコピーしますので、転送完了後はスマートフォンやタブレット内のデータを削除して、スマートフォンやタブレットの容量をあけることができます。

（転送が完了しているかどうかは、[アルバム]を開き、 （転送待ちアイコン）がついていないことで確認できます）

なおスマートフォンやタブレット内のデータの削除はQuick Syncからおこなわず、写真アプリ やギャラリーアプリ等からおこなってください。

⇧ 目次に戻る

データの活用

すべてのデータを見る (P.8) >

一括転送したデータを見る (P.10) >

選択して転送する (P.14) >

SNS アプリ等と連携する (P.17) >

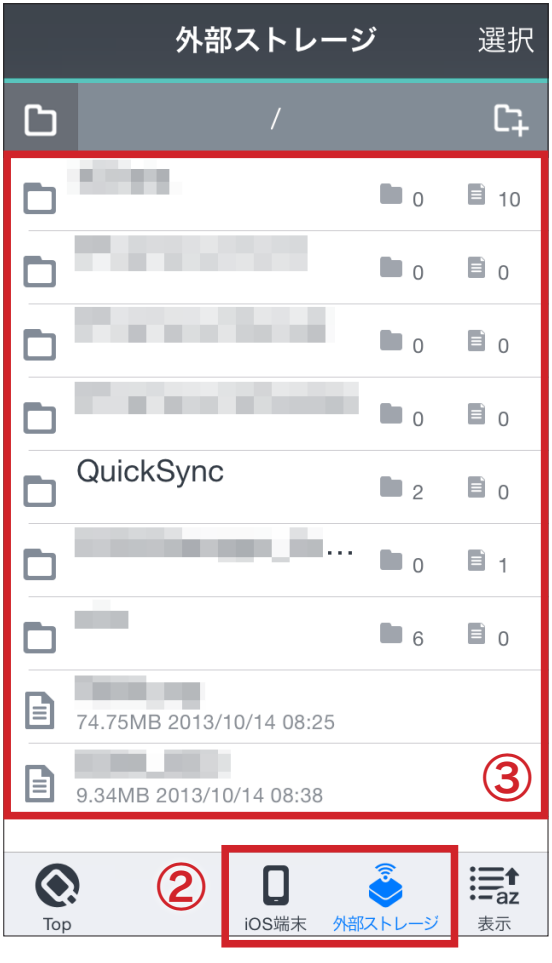
データを消す (P.20) >

すべてのデータを見る

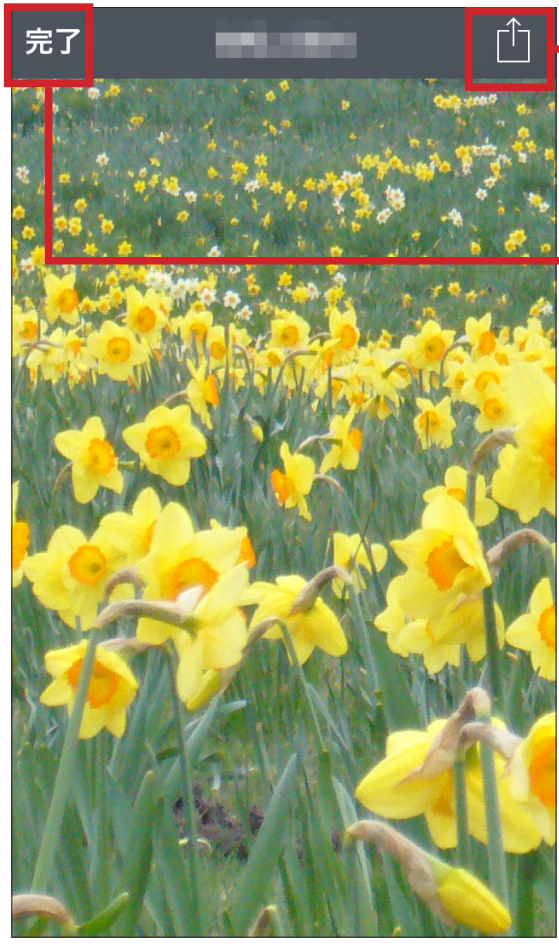
スマートフォンやタブレットおよび外部ストレージにあるすべてのデータは[ストレージを開く]から確認することができます。

※ [外部ストレージ]からは現在 Wi-Fi 接続している外部ストレージのデータのみを表示 / 再生します。

① [ストレージを開く]をタップ
② 見たいデータの入っている機器(/)をタップ
③ 見たいデータをタップ ⇒ データを表示 / 再生します。



※ 一括転送したデータは「QuickSync フォルダー」に保存されています。
※ ご利用のスマートフォンやタブレットに対応していないファイルは開けません。



データをスマートフォンやタブレットに保存したり、メールや SNS など他のアプリへ転送することができます。

タップすると、表示 / 再生を終了します。

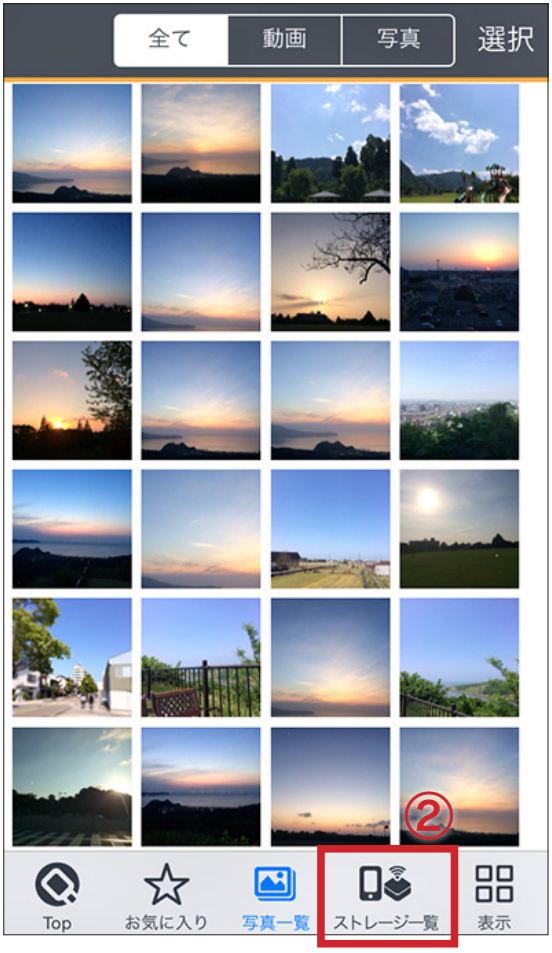
一括転送したデータを見る

外部ストレージに一括転送した写真と動画は[アルバム]から確認することができます。

※ 以前登録していた外部ストレージのデータを表示 / 再生することもできます。
※ [アルバム]で表示される画像は縮小データです。

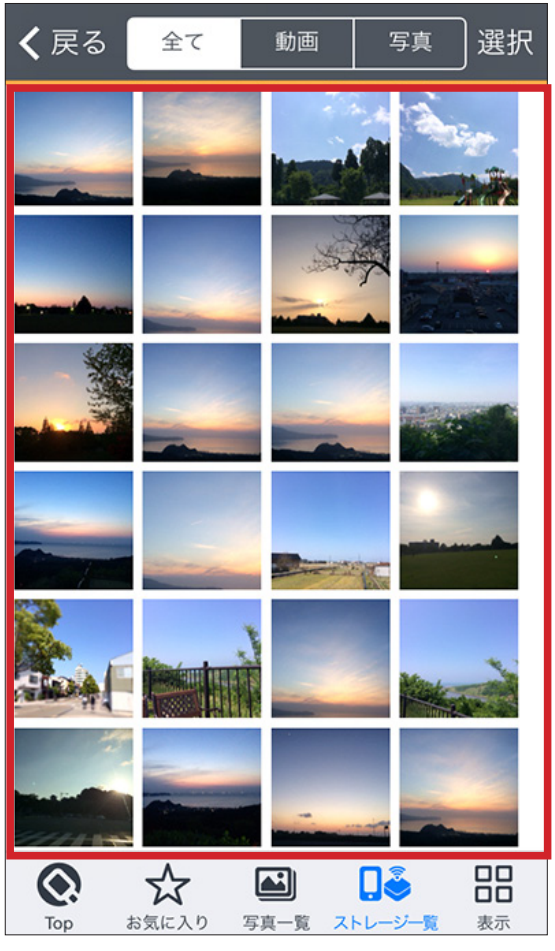
① [アルバム]をタップ
② [ストレージ一覧]をタップ

※ 事前にデータを「お気に入り登録」しておくと、さらにすばやく開けます。
(「お気に入りを活用する」 P.29 参照)



③ 見たいデータの入っている外部ストレージをタップ
④ 見たいデータをタップ
⇒ データを表示 / 再生します。

④



※ 接続できる外部ストレージは Quick Sync 対応製品により異なります。

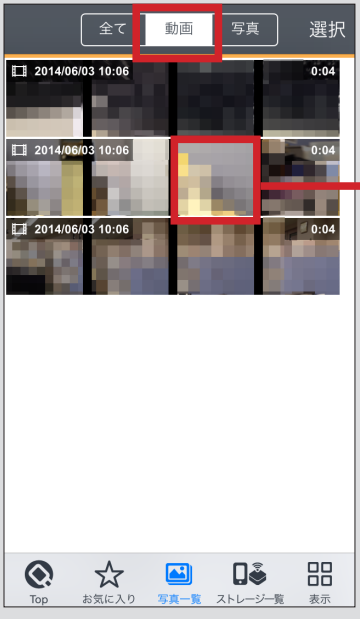
データをスマートフォンやタブレットに保存したり、メールや SNS など他のアプリへ転送することができます。

元データのデータ情報を表示します。

写真のスライドショーが始まります。
(「スライドショーで写真を見る」P.33 参照)

参考

動画をタップすると、動画のサムネイル（縮小画像）を横一列に表示します

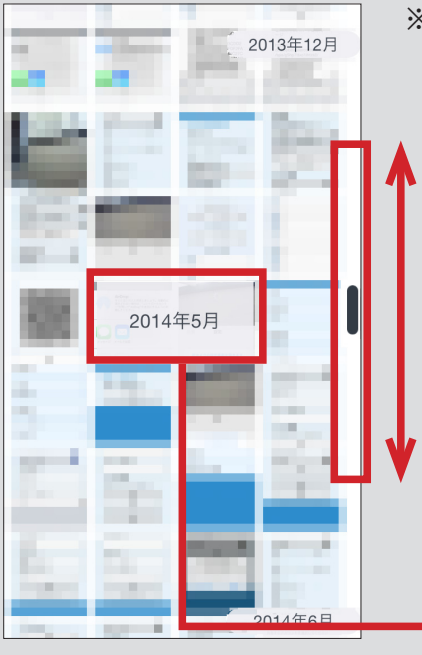


サムネイルをタップすると、タップした場所から再生を開始します。

※ 外部ストレージがつながっていない場合かつ、カメラロールにデータが残っている場合は、カメラロール内のデータから再生します。

参考

シークバーを使うと高速スクロールができます



※ Android 端末では、端末や画面により、高速スクロールできない場合があります。

スクロール時に写真を撮影した日付が表示されます。

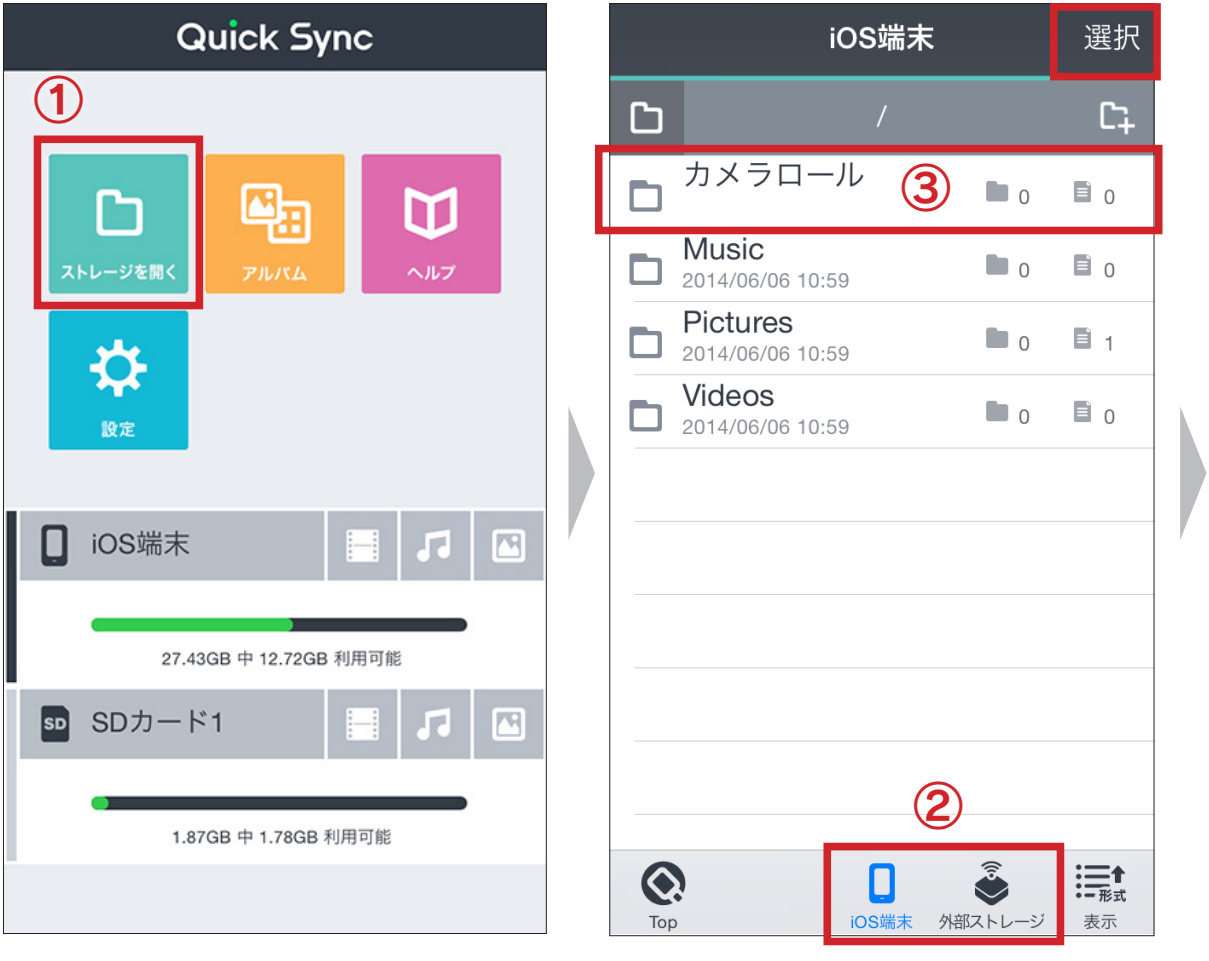
選択して転送する

写真や動画データを選択し、任意の場所へ転送（コピー）する手順を説明します。

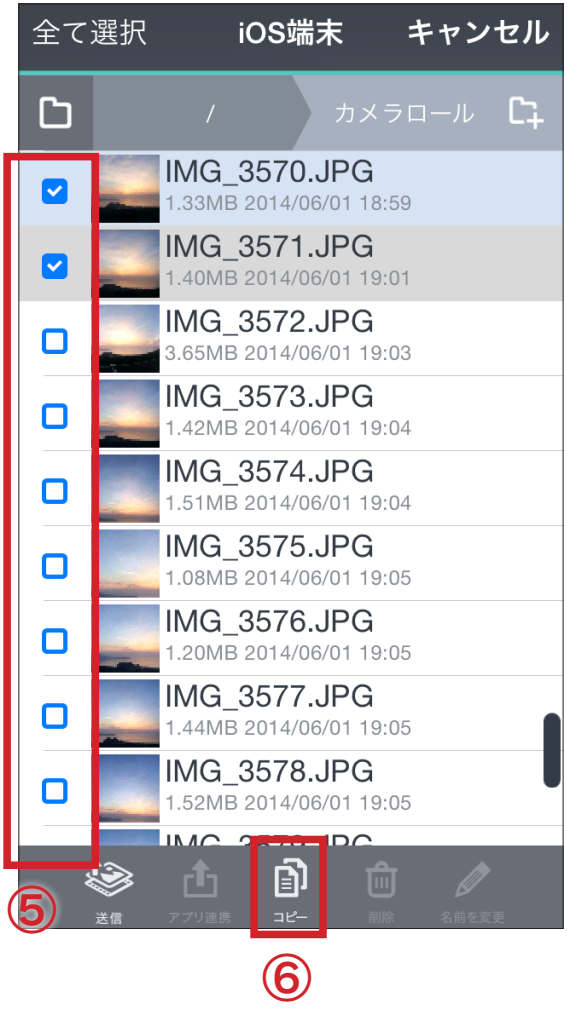
※ スマートフォンやタブレット内のデータを一括転送することもできます。
（「スマホのデータを一括転送する」P.3 参照）

① [ストレージを開く]をタップ
② 転送したいデータの入っている機器（ / ）をタップ
③ 写真や動画データの入っているフォルダーをタップ
④ [選択]をタップ

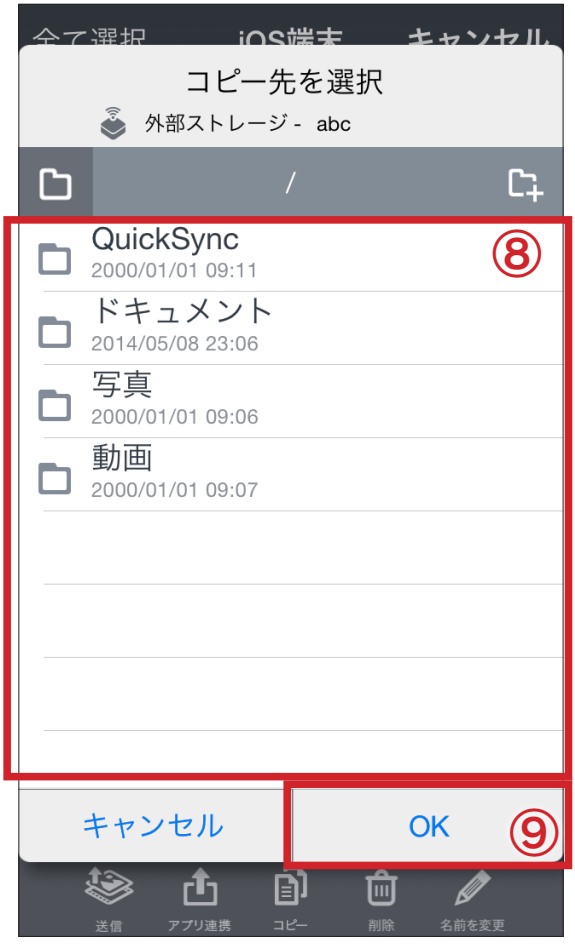
▼ 画面例：iOS 端末内のカメラロールのデータを選択する場合



⑤ 転送するデータを選択
⑥ [コピー]をタップ
⑦ コピー先外部ストレージを選択



⑧ コピー先フォルダーを選択
⑨ [OK]をタップ
⑩ [OK]をタップ



以上でデータの転送(コピー)は完了です。

SNS アプリ等と連携する

アルバムやストレージからデータを選択し、SNS アプリ等でデータを利用する手順例を説明します。

※ 縮小データを利用したい場合は[アルバム]から操作します。元サイズのデータやすべてのファイルを利用したい場合は[ストレージを開く]から操作します。

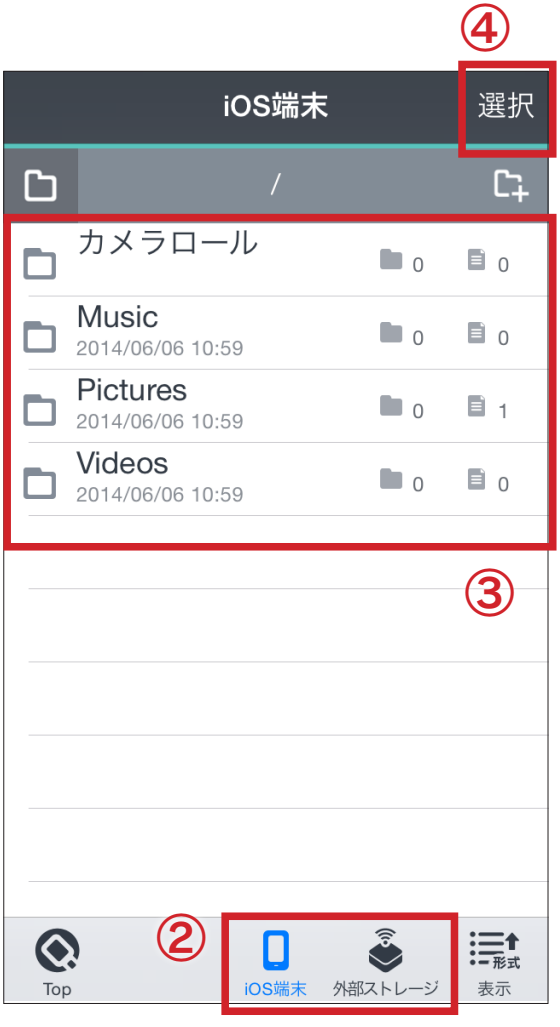
※ 画面例：[ストレージを開く]から操作する場合

① [ストレージを開く]または[アルバム]をタップ

② 利用したいデータの入っている機器(/)をタップ

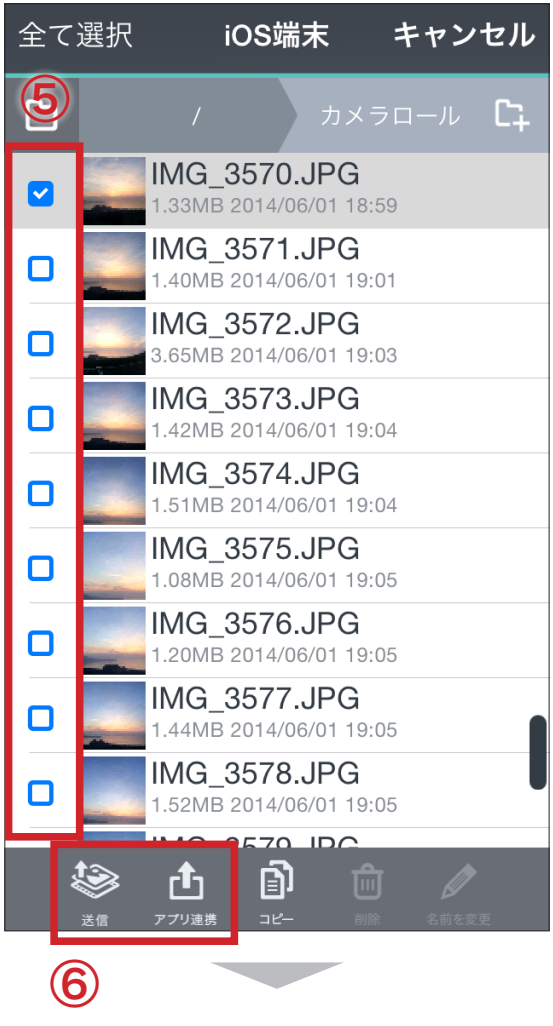
③ 利用したいデータの入っているフォルダーをタップ

④ [選択]をタップ



⑤ データを選択

⑥ [送信]または[アプリ連携]をタップ



送信	以下の場合に選択します。 ・縮小画像や外部ストレージ内の元データの保存 ・Apple 社が標準アプリとして選定したアプリでデータを利用する場合 ※ Android 端末では[アルバム]にのみ表示されます。 ※ iOS 端末の場合、Twitter や Facebook 等はこちらに表示されます。複数データを選択した場合でも利用できますが、アプリによっては複数選択できない場合もあります(その場合アプリアイコンが表示されません)。
アプリ連携	標準以外のアプリでデータを利用する場合に選択します。 ※ LINE、Evernote 等のアプリが表示されますが、動作を保証するものではありません。また、ご利用になるアプリの仕様変更等により、急にご利用いただけなくなる場合があります。あらかじめご了承ください。また、iOS 端末ではデータを 1 つだけ選択した場合に利用できます。

⑦ データを利用するアプリを選択

⇒ アプリが起動し、選択したデータをご利用いただけます。

▼ 送信の場合

▼ アプリ連携の場合

※ プリントでの印刷の結果は、他のアプリでの印刷結果と異なる場合があります。

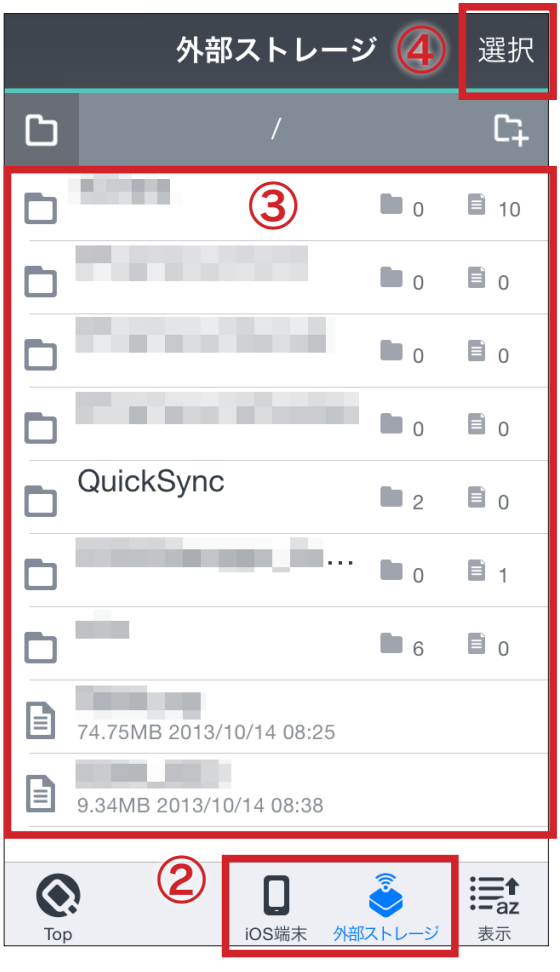
※ 表示されていないアプリは Quick Sync から送信、連携することができません。その場合はスマートフォンやタブレットにデータを転送(コピー)してください。
(「選択して転送する」P.14 参照)
そのうえで利用したいアプリを開いて、スマートフォンやタブレットに転送したデータをご利用ください。

データを消す

外部ストレージ内のデータ、Quick Sync 内の縮小データ、Android 端末内のデータを削除する手順を説明します。

※ iOS 端末内の「カメラロール」のデータは削除できません。写真アプリで削除してください。

① [ストレージを開く]をタップ
② 削除するデータの入っている機器(/)をタップ
③ 削除するデータの入っているフォルダーをタップ
④ [選択]をタップ



⑤ 削除するデータをすべて選択

⑥ [削除]をタップ

⑦ [選択した項目を削除]または[削除]をタップ

以上でデータの削除は完了です。

※「アルバム」の「お気に入り」からの削除は登録の削除となり、データは削除されません。

※「アルバム」から外部ストレージ内のデータは削除できません。

※「アルバム」から縮小画像もあわせて削除したい場合は、転送したデータの入っている外部ストレージが認識されている状態で「アルバム」－「写真一覧」を開き、削除したいデータを選択して削除してください。

便利な使い方

複数の外部ストレージを使い分ける (P.23) >

ショートカットアイコンを活用する (P.24) >

お気に入りを活用する (P.29) >

スライドショーで写真を見る (P.33) >

複数の外部ストレージを使い分ける

外部ストレージは差し替えて、用途により使い分けすると便利です。WFS-SR01 の場合は、同時に複数台使うことができます。

※「WFS-SR01」に複数台の外部ストレージが接続されている場合は、[ストレージ一覧を開く]が表示されます。タップすると、接続されているストレージの一覧が表示されます。

※ 一括転送の転送先に登録できる外部ストレージはいずれか 1 台のみです。

※「WFS-SR02」の場合、SD カードと USB メモリー等は同時に使用できません。USB メモリー等を使用する場合は、SD カードは取り外しておいてください。

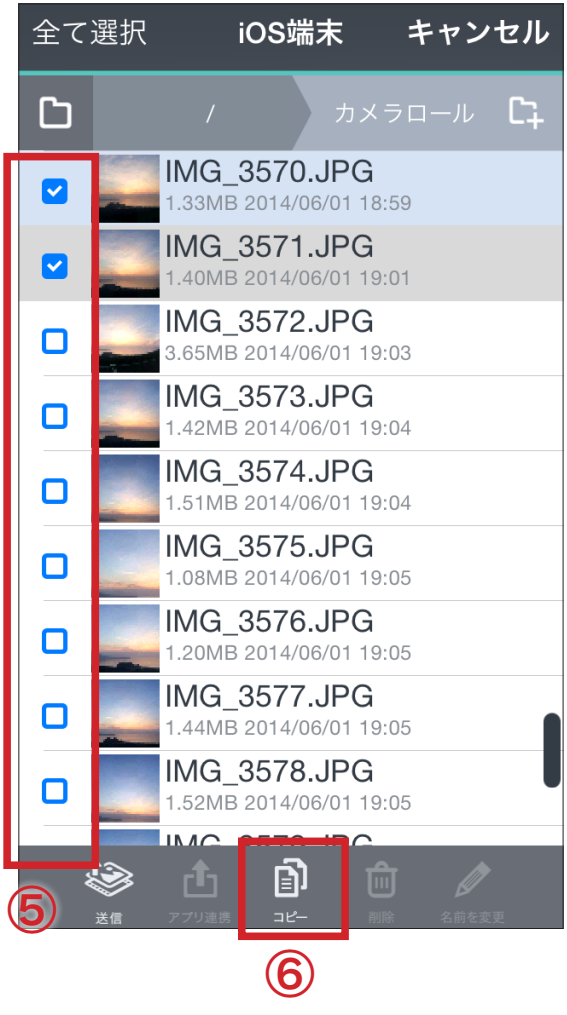
※「WN-G300SR」の場合は、複数の外部ストレージを同時に使用できません。

ショートカットアイコンを活用する

トップ画面のショートカットアイコンにデータを登録（コピー）するとすばやくデータを開くことができます。

① [ストレージを開く]をタップ
② データの入っている機器（ / ）をタップ
③ コピーするデータが入っているフォルダーをタップ
④ [選択]をタップ

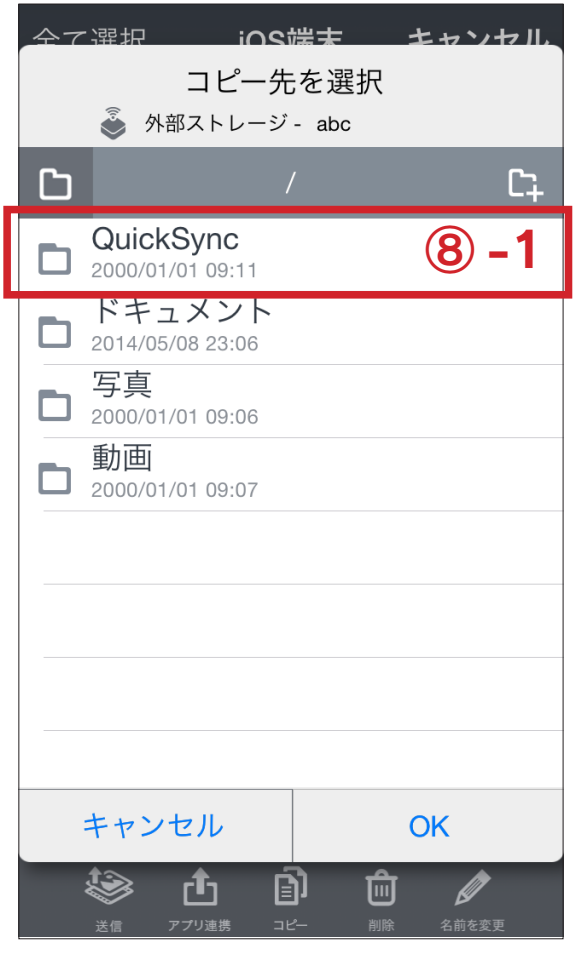
⑤ 登録(コピー)するデータを選択
⑥ [コピー]をタップ
⑦ コピー先を選択

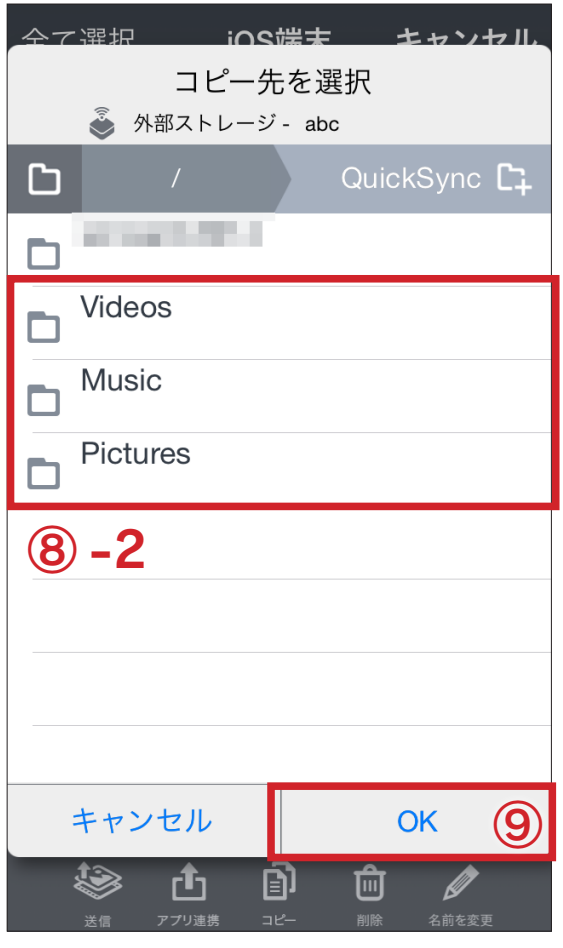


⑧ コピー先フォルダーを[Pictures] [Videos] [Music] から選択

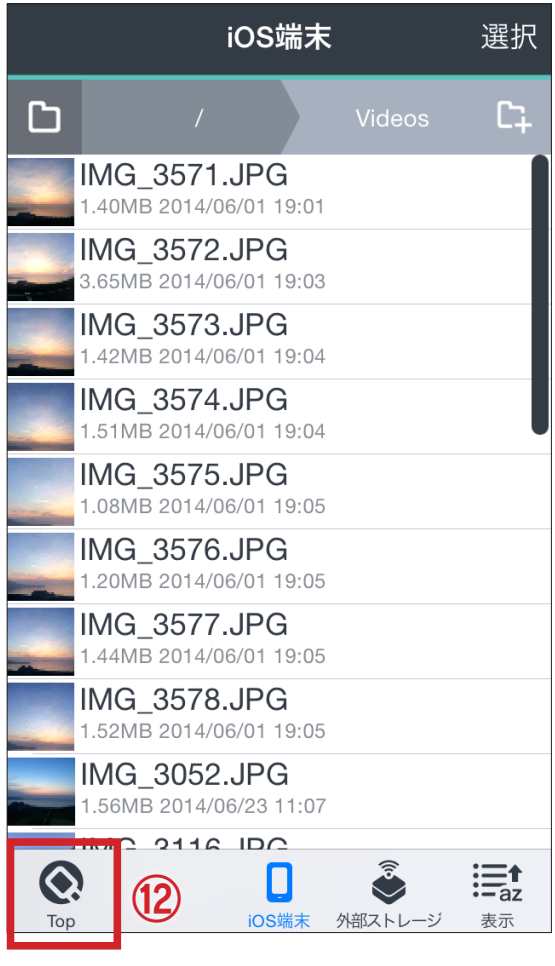
※ 外部ストレージの場合、[QuickSync] フォルダーの中にあります。

⑨ [OK]をタップ



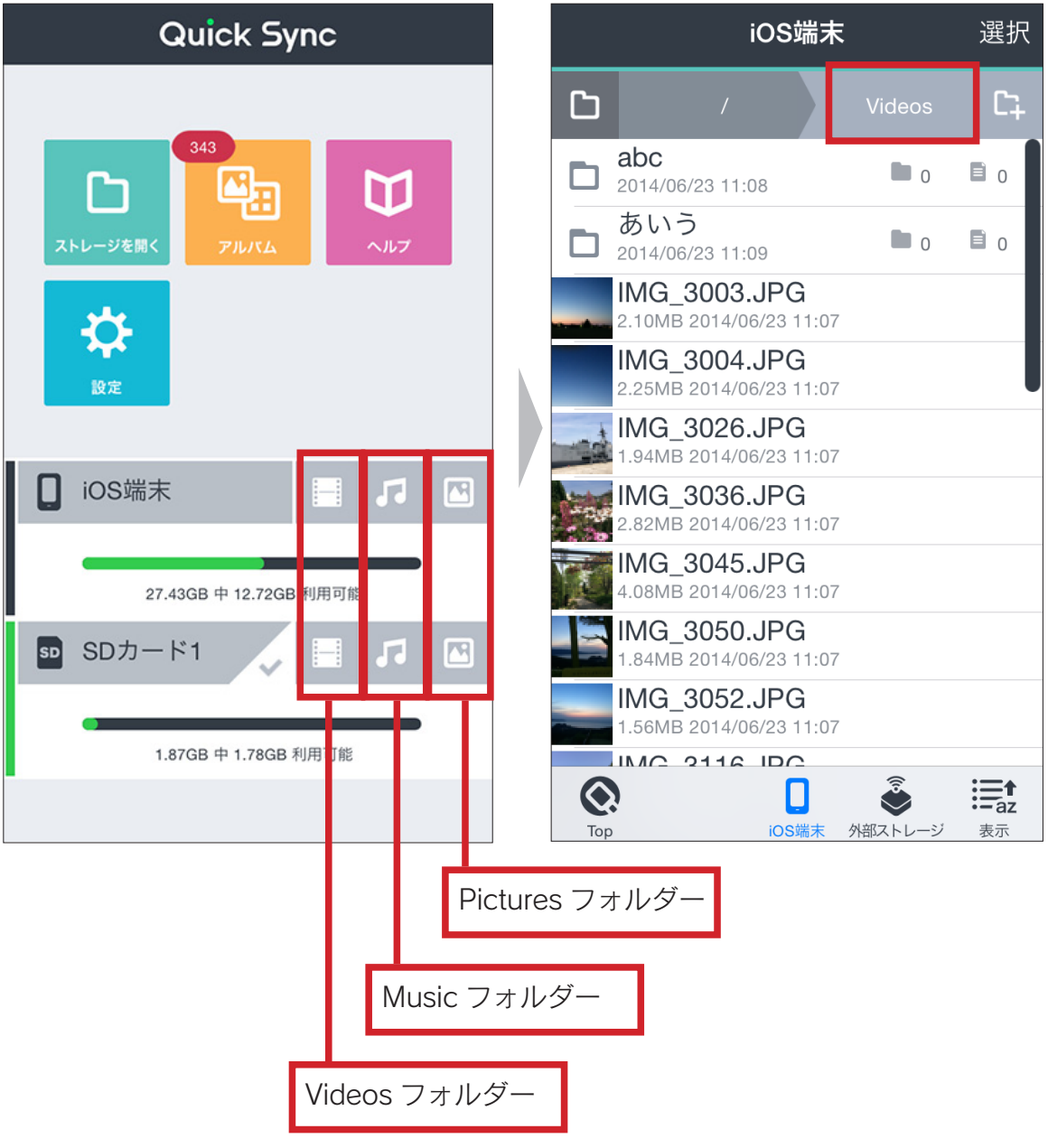


⑩ [OK]をタップ ⇒ 以上でデータのコピーは完了です。
⑪ [キャンセル]をタップ
⑫ [Top]をタップ ⇒ トップ画面に戻ります。



データをコピーしたショートカットアイコンをタップすると、コピーしたデータが表示されます。

▼画面例：Videos フォルダーの場合



お気に入りを活用する

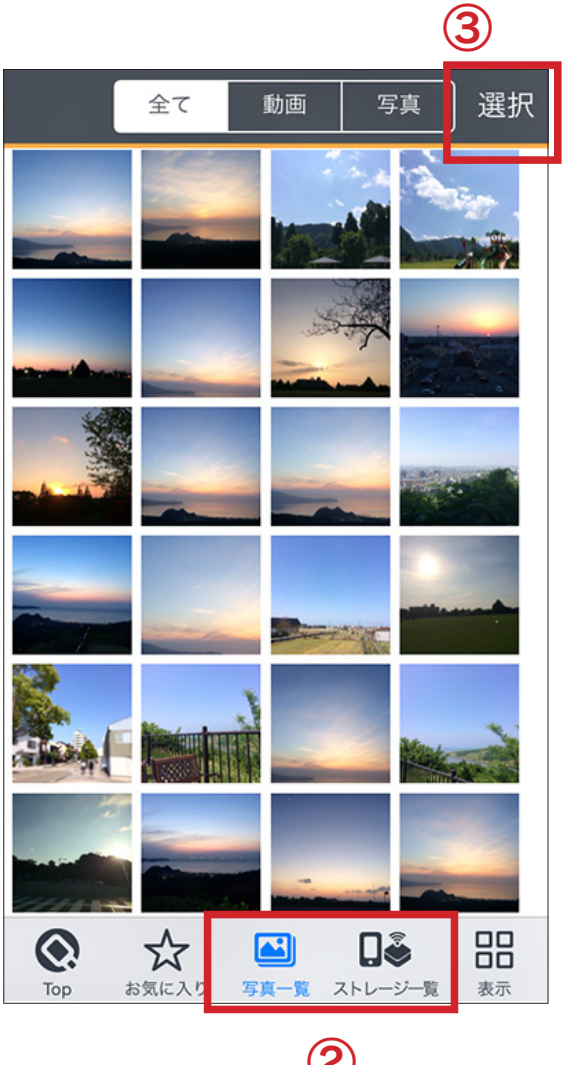
写真や動画をお気に入りに登録すると、すばやくデータを開くことができます。

① [アルバム]をタップ

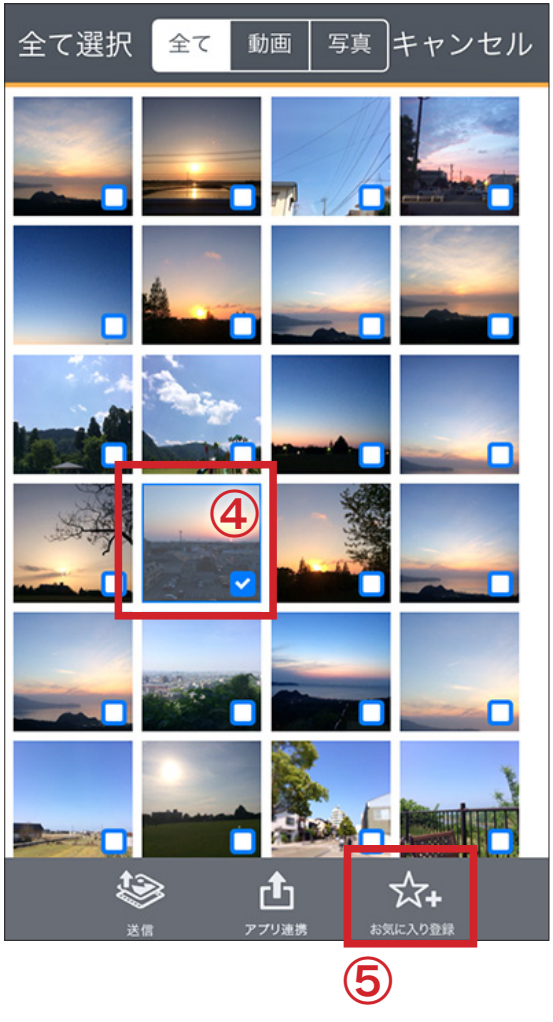
② [写真一覧]または[ストレージ一覧]から登録したいデータの入っている場所を開く

※［ストレージ一覧］の場合は機器を選択してから手順③にお進みください。

③ [選択]をタップ

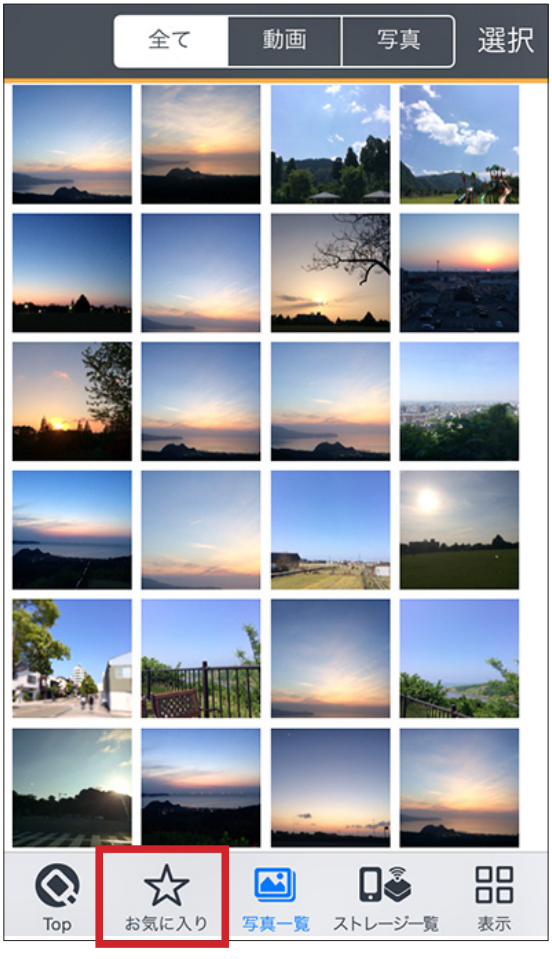


④ 登録したいデータをすべて選択
⑤ [☆+お気に入り登録]をタップ
⑥ 登録先フォルダーを選択
⇒ 以上でお気に入りに登録されました。



※［追加］をタップすると、新しいフォルダーを作成できます。

⑦ [☆お気に入り]をタップ
⑧ お気に入りフォルダーを選択



⑦

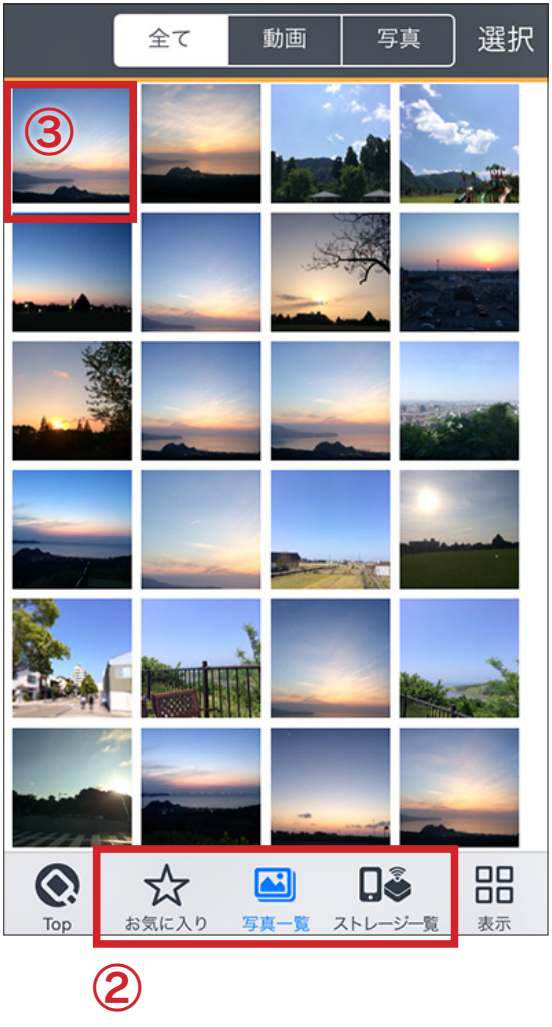
※ お気に入りの削除や名前の変更は
[編集]よりおこなえます。

⇒ お気に入り登録したデータが表示されます。

スライドショーで写真を見る

写真データをスライドショーで見ることができます。

① [アルバム]をタップ
② 見たいデータの入っている場所を開く
③ スライドショーを開始する最初のデータをタップし開く



④ スライドショーアイコンをタップ
⑤ スライドショーの設定をする
⑥ [スライドショーを開始]をタップ
⇒ スライドショーが始まります。再生中、画面をタップすると、スライドショーを停止します。

ミュージック再生	スライドショー再生中、音楽を再生する場合はオンにします。
BGM	再生する音楽を選択します(スマートフォンの Music フォルダー内から選択)。
リピート再生	オンにすると BGM をリピート再生します。
変更間隔	次の写真に切り替わるまでの間隔を選択します(3/5/10/15/30 秒から選択)。

複数人で共有する

お友達のスマートフォンやタブレットから Quick Sync 対応製品に同時にアクセスすることができます。スマートフォンやタブレットに Quick Sync をインストールして、Quick Sync 対応製品を Wi-Fi 接続し、利用します。

① お友達のスマートフォンやタブレットに Quick Sync をインストールする

※ [AppStore] または [Play ストア] (Google Play) から「Quick Sync」を検索してインストールします。

② お友達のスマートフォンやタブレットと、Quick Sync 対応製品を Wi-Fi 接続する

※ スマートフォンやタブレットの設定画面から Wi-Fi 接続します。詳しくは Quick Sync 対応製品の「画面で見るマニュアル」を参照してください。http://www.iodata.jp/lib/

③ Quick Sync 対応製品に外部ストレージ(SD カードや USB メモリー等)をセット

④ ホーム画面から Quick Sync をタップして開く

以上でお友達のスマートフォンやタブレットからも Quick Sync をご利用いただけます。

※ スマートフォンやタブレットは同時に複数台接続可能です。ただし、Quick Sync 対応製品の動作が不安定な場合は、台数を減らしてお試しください。
「WFS-SR01」の場合：最大 5 台まで
「WFS-SR02」の場合：最大 8 台まで
「WN-G300SR」の場合：最大 4 台まで

⇧ 目次に戻る

画面の説明

トップ画面 (P.37) >

ストレージを開く画面 (P.38)

>

アルバム画面 (P.39)

>

設定画面 - アプリの設定 (P.40)

>

設定画面 - ポケドラの設定 (P.42)

>

トップ画面

転送待ちのデータ数を表示します。

ストレージを開く	スマートフォンやタブレット、外部ストレージ、Quick Sync 内のすべてのデータを表示します。
アルバム	一括転送の転送状況を確認したり、転送したデータの縮小写真や動画を表示します。
設定	Quick Sync の設定 (P.40 参照) と、ポケドラの設定 (P.42 参照) がおこなえます。
ヘルプ	本マニュアルを表示します。 ※ iOS 端末の場合、インターネット接続環境が必要です。

ご利用のスマートフォンやタブレットの情報を表示します。

それぞれのフォルダーに登録してあるデータをすぐに見ることができるショートカットアイコンです。
(「ショートカットアイコンを活用する」 P.24 参照)

- Videos フォルダー
- Music フォルダー
- Pictures フォルダー

ご利用の外部ストレージの情報を表示します。
複数の外部ストレージがある場合は「ストレージ一覧を開く」が表示されます。
タップすると外部ストレージの一覧が表示されます。

ストレージを開く画面

スマートフォン、外部ストレージ、Quick Sync 内のすべてのデータを表示します。

選択している機器の一番上のフォルダーに戻ります。

一つ上のフォルダーに戻ります。

現在表示しているフォルダー名を表示します。

データを選択することができます。
選択したデータは送信またはアプリ連携などがおこなえます。
送信 / アプリ連携 ⇒ 「SNS アプリ等と連携する」P.17 参照
コピー ⇒ 「選択して転送する」P.14 参照
削除 ⇒ 「データを消す」P.20 参照
名前を変更 ⇒ 選択したデータの名前を変更できます。

新しいフォルダーを作成できます。
※ iOS 端末のカメラロール内にはフォルダーを作成できません。

フォルダーを開き、データをタップすると表示 / 再生します。

データアイコンの表示の変更と、並び替えがおこなえます。

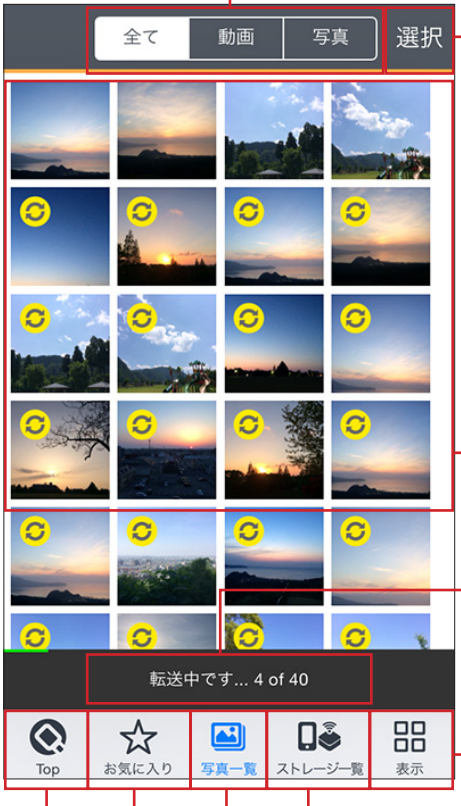
外部ストレージ内のデータを表示します。

トップ画面に戻ります。

スマートフォンやタブレット内のデータと各ショートカットフォルダーに登録したデータを表示します。

アルバム画面

自動転送の転送状況を確認することができます。
また、転送したデータおよびこれから転送するスマートフォンやタブレット内のデータを一覧表示します。



表示するデータの種類を選択できます。

データを選択することができます。
選択したデータは送信またはアプリ連携、お気に入りに登録がおこなえます。
送信 / アプリ連携 ⇒ 「SNS アプリ等と連携する」P.17 参照
お気に入りに登録 ⇒ 「お気に入りを活用する」P.29 参照
削除 ⇒ 「データを消す」P.20 参照

一括転送の転送状況を表示します。
…転送待ち　　アイコンなし…転送済み
また、データをタップすると表示 / 再生します。

転送中に表示します。
［転送待ちデータ数］of［転送対象データ数］

データアイコンの表示サイズを変更できます。

登録済みの外部ストレージ内の写真と動画のデータを表示します。

スマートフォン内の写真と動画のデータを表示します。

お気に入り登録したデータを表示します。
お気に入りに登録 ⇒ 「お気に入りを活用する」P.29 参照

トップ画面に戻ります。

設定画面 - アプリの設定

Quick Sync の設定がおこなえます。

転送状況	
一括転送の現在の処理状態（実行中 / 待機中 / 停止中）を表示します。 ● 待機中：外部ストレージが認識できず転送できない状態、または転送するデータがない状態 ○ 実行中：転送中 ● 停止中：［転送］の設定をオフにしている状態	
転送	オンの場合、スマートフォンやタブレット内の未転送のデータを、外部ストレージに一括転送する機能を有効にします。
自動転送	オンの場合、スマートフォンやタブレット内の未転送のデータを、メッセージを出さずに自動的に一括転送します（「アルバム」画面を開かなくても転送を開始します）。 オフの場合、「アルバム」を開くと、一括転送するかどうかのメッセージが表示されます。
バックグラウンド処理	Quick Sync の画面を閉じても一括転送を継続する場合は、オンにします。 ※ スマートフォンやタブレットをスリープにすると数分間自動転送が継続後、停止します。

ストレージを開く	
転送完了の通知	オンにすると、転送完了時に通知センターで知らせることができます。
転送対象フォルダ	外部ストレージへの自動転送の対象となる、スマートフォンやタブレット内のフォルダーを指定できます。 ※ Android 端末のみ表示されます。また出荷時設定は端末により異なります。
拡張子の表示	「ストレージを開く」画面でファイルの拡張子を表示する場合はオンにします。
アイコンファイル名表示	「ストレージを開く」画面で、表示設定をアイコン表示とした場合にファイル名を表示しない場合はオフにします。

設定画面 - ポケドラの設定

ポケドラ(WFS-SR01 または WFS-SR02)の設定がおこなえます。

※ WN-G300SR は接続状態のみ表示されます。WN-G300SR の設定やファームウェアのアップデート方法については、WN-G300SR の「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

接続中のポケドラ	
Quick Sync 対応製品の型番	Quick Sync 対応製品との接続状態を表示します。
SSID	ポケドラの SSID を表示します。タップすると、変更がおこなえます。
セキュリティ	ポケドラの無線 LAN セキュリティを表示します。タップすると、変更がおこなえます。
ファームウェアアップデート	ポケドラのファームウェアのバージョンを表示します。WFS-SR01 の場合、タップするとファームウェアのアップデートがおこなえます。 ※アップデート方法については「Q：ファームウェアのアップデート方法がわからない」P.57 参照
管理者パスワード	ポケドラの管理者パスワードの変更がおこなえます。

トップ画面に戻ります。

省電力設定	ポケドラの電源を自動で切るまでの待機時間の設定がおこなえます。 ※ WFS-SR02 のみ表示されます。 ※ 下記「インターネットアクセス」設定が「オン」の場合、省電力設定は無効になります。
インターネット接続設定	
接続設定またはインターネットアクセス	ルーターと接続設定すると、Quick Sync 使用中でもスマートフォンやタブレットからインターネットに接続することができます。 ※ 設定方法については、「Q: 転送中、インターネットにつながらない」P.49 参照
ポケドラに関する操作	
再起動	ポケドラを再起動します。
シャットダウン	ポケドラの電源をオフにします。 ※ WFS-SR02 のみ表示されます。
工場出荷時の状態へ戻す	ポケドラをリセットし、工場出荷時の状態に戻します。
メディアの安全な取り外し	ポケドラから SD カードを取り外す際にタップします。SD カードを使用していないことを確認してから取り外せるため安全です。 ※ WFS-SR01 のみ表示されます。

困ったときには

Q：一括転送できない (P.46) >

Q：動画の再生ができない (P.48) >

Q: 転送中、インターネットにつながらない (P.49) >

Q：「Quick Sync バックアップ処理で書き込みに失敗しました。空の SD カードへ交換してください。」と表示された場合 (P.51) >

Q：「Quick Sync バックアップ処理で書き込みに失敗しました。再試行しても改善しない場合は、空の SD カードへ交換してください。」と表示された場合 (P.52) >

Q:USB ハードディスクが認識されない (P.53)

Q：SD カードから写真アプリにコピーできない (P.54)

Q:Quick Sync 以外のアプリでデータを利用したい (P.55)

Q：ユーザー認証画面が表示される (P.56)

Q：ファームウェアのアップデート方法がわからない (P.57)

Q：ファームウェアのバージョンが古い旨のメッセージが出た (P.60)

※ サポートページの Q&A（http://www.iodata.jp/support/）もあわせてご参照ください。また Quick Sync 対応製品のファームウェアや「Quick Sync」は常に弊社が提供する最新版にアップデートしてご利用ください。

Q：一括転送できない

対処 1

スマートフォンやタブレットと Quick Sync 対応製品が Wi-Fi 接続されているかご確認ください。

※ スマートフォンやタブレットの設定画面を開き、確認します。詳しくは Quick Sync 対応製品の取扱説明書をご参照ください。http://www.iodata.jp/lib/

対処 2

設定画面を開き、[転送]がオンになっていることをご確認ください。（『設定画面 - アプリの設定」P.40 参照）

対処 3

一括転送の転送先に設定している外部ストレージの容量がいっぱいになっている可能性があります。
外部ストレージをパソコンに接続し、エクスプローラー等から外部ストレージの空き容量を確認してください。
または別の SD カードや USB メモリー等に差し替えて、一括転送の転送先に登録し直してください。
（『スマホのデータを一括転送する」P.3 参照）

対処 4

Quick Sync 対応製品の電源をいったん切り、入れ直してください。その後、スマートフォンやタブレットとWi-Fi 接続し直してください。

対処 5

Quick Sync を一旦終了し、開きなおしてください。（iOS 端末の場合、ホームボタンを 2 回押して Quick Sync を終了させます。）

Q：動画の再生ができない

Quick Sync で動画を再生する場合は、以下のいずれかの状態で再生してください。

・スマートフォンやタブレットに元の動画データが残っている状態
・Quick Sync 対応製品が Wi-Fi 接続されている状態

Q: 転送中、インターネットにつながらない

WFS-SR01 または WFS-SR02 にインターネット接続設定をしていない場合は、Wi-Fi 接続中にインターネットにアクセスできません。以下の方法で設定をお試しください。

▼ WFS-SR01 の場合

※ WFS-SR01 の場合、以下の設定をおこなわずに LAN ケーブルでお手元のルーターと接続してインターネットにアクセスすることもできます。

① Quick Sync の設定画面を開く
② [ポケドラの設定]をタップ
③ [インターネット接続設定]の[接続方法]をタップ
④ [有線]または[無線]をタップ
・[有線]の場合…ポケドラに有線 LAN ケーブルを接続してご利用ください。手動で設定する場合は [手動] をタップして各情報を入力します。(つながらない場合はルーターとの設定が正しくない可能性があります。詳しくはルーターの取扱説明書をご確認ください。)
・[無線]の場合…[接続するネットワーク] 一覧から、ご利用のルーターの SSID をタップし、KEY(暗号キー、セキュリティキー) を入力してください。入力する KEY はルーターの取扱説明書をご確認ください。

▼ WFS-SR02 の場合

① Quick Sync の設定画面を開く
② [ポケドラの設定]をタップ
③ [インターネット接続設定]の[インターネットアクセス]をタップ
④ インターネットアクセスが[オフ]になっている場合は、[オン]にします。
⑤ [接続するネットワーク]一覧から、ご利用のルーターの SSID をタップし、KEY(暗号キー、セキュリティキー) を入力してください。入力する KEY はルーターの取扱説明書をご確認ください。

もし、ルーター等がない環境でインターネットにつながらない場合は、Quick Sync を終了してから WFS-SR01 または WFS-SR02 の電源を切り、インターネットをご利用ください。

Q：「Quick Sync バックアップ処理で書き込みに失敗しました。空の SD カードへ交換してください。」と表示された場合

バックアップ先の SD カードの容量がいっぱいになった可能性があります。
空の SD カードへ交換し、登録し直してご利用ください。
また、Quick Sync 対応製品の電源を切り、再起動後にスマートフォンやタブレットと Wi-Fi 接続し直してください。

Q：「Quick Sync バックアップ処理で書き込みに失敗しました。再試行しても改善しない場合は、空の SD カードへ交換してください。」と表示された場合

「再試行」をタップし、転送が開始されないかご確認ください。それでも転送が開始されない場合は、以下の対処をお試しください。

・Quick Sync を一旦終了し、開きなおしてください。（iOS 端末の場合、ホームボタンを 2 回押して Quick Sync を終了させます。）
・SD カードの容量がいっぱいになっていないか、ご確認ください。
・別の SD カードに差し替えて、改めて自動転送をお試しください。
・Quick Sync 対応製品の電源を切り、再起動してください。その後、スマートフォンやタブレットと Wi-Fi 接続し直してください。

Q:USB ハードディスクが認識されない

GPT パーティションでフォーマットされたハードディスクを使用している場合は認識されません。
2 テラバイトよりも小さく、かつ、MBR パーティションでフォーマットされたハードディスクをご使用ください。

Q：SD カードから写真アプリにコピーできない

パソコン等で SD カード内のフォルダ名やファイル名を変更してしまうと、Quick Sync からデータにアクセスできなくなる可能性があります。
WFS-SR01 または WFS-SR02 の場合は、添付のアプリやパソコン等からデータへアクセスしてください。

※ WN-G300SR の場合は、パソコンにつなげてもデータにアクセスできません。
パソコンの SD カードスロットや、パソコンで利用可能なカードリーダーライターなどに SD カードを挿入し、ご利用ください。

Q:Quick Sync 以外のアプリでデータを利用したい

[ストレージを開く]または[アルバム]から、[送信]または[アプリ連携]をおこなうと、他のアプリでデータを利用できます。

(「SNS アプリ等と連携する」 P.17 参照)

Q：ユーザー認証画面が表示される

Quick Sync 対応製品に起動時パスワードを設定している場合、表示されます。
Quick Sync 対応製品に設定したパスワードを入力してください。

※ WFS-SR01、WFS-SR02 の場合は、「設定画面 - ポケドラの設定」P.42 を開き、[管理者パスワード]を確認します。
WN-G300SR の場合は、WN-G300SR の設定画面で確認します。詳しくは WN-G300SR の「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

Q：ファームウェアのアップデート方法がわからない

弊社サポートライブラリよりファームウェアのアップデートファイルをダウンロードし、インストールします。

※ ファームウェアのアップデート中は Quick Sync 対応製品およびスマートフォンやタブレットの電源を切らないでください。故障の原因となります。

※ WN-G300SR のファームウェアのアップデートについては、WN-G300SR の「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

▼ WFS-SR01 の場合

① WFS-SR01 に SD カードをセットします。
② WFS-SR01 をパソコンの USB ポートに接続します。
③ Web ブラウザーより http://www.iodata.jp/r/4387 にアクセスします。
④ ご利用の OS をタップします。
⑤ ファームウェアのアップデートファイルをダウンロードします。
⑥ エクスプローラー等を開き、ダウンロードしたアップデートファイルを WFS-SR01 の SD カードにコピーします。
⑦ スマートフォンやタブレットと WFS-SR01 を Wi-Fi 接続します。
⑧ Quick Sync を起動します。
⑨ [設定]→[ポケドラの設定]の順にタップします。
⑩ [ファームウェアのアップデート]をタップします。

⑪ [ファイル選択]をタップします。
⑫ 手順⑥でコピーしたファイルを選択し、[OK]をタップします。
⑬ [アップデート開始]をタップします。
⑭「ファームウェアをバージョンアップしますか？」のメッセージが表示されます。
「アップデート開始」をタップします。
以上でファームウェアのアップデートは完了です。

▼ WFS-SR02 の場合

WFS-SR02 と同じネットワーク上のパソコンから操作します。

※ WFS-SR02 を満充電してください。ファームウェアの更新中に充電がなくなると、WFS-SR02 が故障します。

① Web ブラウザーを起動し、以下にアクセスします。
http://www.iodata.jp/r/4388
② ご利用の OS をタップします。
③ ファームウェアのアップデートファイルをダウンロードします。

④ WFS-SR02 とパソコンを Wi-Fi 接続します。

※ パソコンに内蔵の無線 LAN 用のスイッチがある場合は、スイッチをオンにしてください。

▼ Windows 8 の場合

① マウスを画面の右上にかざして、チャームバーを表示
② [設定]をクリック
③ 無線のアイコンをクリック
④ [xxxxWFSSR02]を選択し、[接続]をクリック
⑤ WFS-SR02 の暗号キー（11 桁）を入力し、[次へ]をクリック
⑥「このネットワーク上の PC、デバイス、コンテンツを探し、…接続しますか？」または「PC の共有をオンにしてこのネットワークのデバイスに接続しますか？」の画面が表示された場合は、[はい]をクリック
⑦ 自動的に Web ブラウザーが起動した場合は、[アクセスを有効にする]をクリック

▼ Windows 7 の場合

① 画面右下のタスクトレイある[ワイヤレスネットワーク接続アイコン]をクリック
② [xxxxWFSSR02]を選択し、[接続]をクリック
③ WFS-SR02 の暗号キー（11 桁）を入力し、[OK]をクリック

⑤ Web ブラウザーを起動し、以下にアクセスします。

http://192.168.99.1/

⑥ ユーザー名に[admin]、パスワードにも[admin]と入力し、[OK]をクリックします。

⑦ [ファームウェアのアップデート]をクリックします。

⑧ [参照]をクリックし、手順③ でダウンロードしたファームウェアの更新ファイルを選択し、[アップロード]をクリックします。

以上でファームウェアのアップデートは完了です。

Q：ファームウェアのバージョンが古い旨のメッセージが出た

Quick Sync 対応製品のファームウェアバージョンが古いと、外部ストレージの容量表示がおこなえません。Quick Sync 対応製品のファームウェアのアップデートをおこなってください。
（「Q：ファームウェアのアップデート方法がわからない」P.57 参照）

ライセンスについて

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at
http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0
Unless required by applicable law or agreed to in writing, software
distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS,
WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or
implied.
See the License for the specific language governing permissions and
limitations under the License.